

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H23実績	H24実績	H25実績	H26計画
① 総合計画実施計画策定事業	実施計画調書の評価、検討を行い実施計画を策定する。	掲載事務事業数	本	244	250	244	244
② 企画審議会開催事業	企画審議会を開催する。	企画審議会開催回数	回	4	2	2	2
③ 社会資本整備総合交付金調整事業	関係課と連絡調整を行い社会資本総合整備計画を作成する。	調整会議開催回数	回	3	1	5	5
④ 国土利用計画法に基づく業務	一定面積以上の土地の取引を把握する。	土地売買等届出書受付件数	件	2	1	4	4
⑤ 公共事業施行状況調査業務	公共事業等の動向を把握する。	公共事業等施行状況調査回数	回	0	2	4	-

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H23目標	H24目標	H25目標	H26目標
			H23実績	H24実績	H25実績	
1						
2						

《事務事業の評価》

評価項目		評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定)	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	公共事業施行状況調査業務を効率的に執行し誤報告を防ぐために、報告対象データを所管している課で業務を行う。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	<input type="checkbox"/> 問題あり <input type="checkbox"/> 問題なし	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	<input type="checkbox"/> 影響あり <input type="checkbox"/> 影響なし	
有効性 (判定)	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	<input type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達成	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	<input type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分	
効率性 (判定) B	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	<input checked="" type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input checked="" type="checkbox"/> 余地なし	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	<input type="checkbox"/> 余地あり <input type="checkbox"/> 余地なし	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input checked="" type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	公共事業施行状況調査業務について、業務執行に必要な予算等データに対する認識不足により、熊本県に誤った報告をした事例が複数発生したことから、誤報告の防止と効率性を向上させるために、予算等のデータを所管している課での業務執行を検討・協議する必要がある。
昨年からの見直し・改善状況【32】	企画審議会で審議するような議題が庁議の議題として上がっていないか調べたところ、特に見当たらなかった。今後も庁議と企画審議会の役割の明確化を図り、運用に努める。

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	公共事業施行状況調査業務について、誤報告の防止と効率性を向上させるために、具体的な検討が必要。また、市としての明確な方向性を共有するためにも、企画審議会の更なる充実を図る必要がある。	評価責任者 島崎 賢二
------------------	---	----------------